

令和 5 年度千曲市自転車活用推進計画の進捗状況一覧表

基本方針	具体施策	R4 年度の進捗状況	R5 年以降のスケジュール	
基盤整備	市民や来街者の安全で快適な自転車利用に向けた基盤整備の推進	施策 1 計画的な自転車ネットワーク路線整備の推進	・市道 2-1 号線他（万葉橋の北側堤防道路）について、国の交付金を活用しながら矢羽根等を設置し、自転車通行空間を整備した。（L=645m）	・市道 2-1 号線の残部分及び市道堤防 1 号線（万葉橋の南側堤防道路）について、整備方針に基づき自転車通行空間を整備する。 ・市道治田町西線（更埴西中学校前の道路）について、整備方針を策定する。
		施策 2 長野電鉄屋代線跡地の活用	・国の交付金を活用し、屋代中学校西側の市道から北東に 518m の区間の本工事を実施した。	・国の交付金を活用し、令和 4 年度に工事をした 518m を含む 635m の区間について、本工事（構造物等）を実施する。
		施策 3 路面等の修繕・段差解消	・施策 1 に合わせて、路面等の補修を実施した。	・自転車通行空間の整備と合わせて、路面等の修繕も実施していく。
		施策 4 事故発生箇所や危険箇所の調査及び対策の実施	・小学校が把握している通学路の危険箇所について、令和 4 年 6 月に関係者と合同点検を実施。市道で対策が必要とされた箇所について、すぐに対応できるものを年度内に実施し、通行車両の速度抑制や自転車利用者・歩行者の視認性向上を図った。（対策の実施は別予算） ・令和 5 年 2 月に関係者が集い「千曲市地域で子どもの安全を守る会」が開催された。令和 5 年度も継続して合同点検を実施していくことが確認された。	・令和 5 年 2 月に関係者が集い「千曲市地域で子どもの安全を守る会」が開催された。その中で、令和 5 年度も継続して合同点検を実施していくことが確認された。引き続き、合同点検と交通安全プログラムを実施していくことで、通学路の安全確保に努めていく。
		施策 5 交通規制の導入や自動車の速度抑制策の実施	・区・自治会からの地域要望や小学校通学路における合同点検等により要望のあった交通規制の導入について、千曲警察署へ進達した。	・地域要望や通学路合同点検による交通規制要望について、千曲警察署へ進達していくとともに、庁舎周辺地域のゾーン 30 の設定については、新田区より特に強い要望が寄せられていることから、警察署等関係団体との協議の場を設け調整を図っていく。
		施策 6 無電柱化や他道路事業と併せた自転車通行空間の整備推進	・市道一重山 2 号線の整備に合わせた検討を実施。	・市道一重山 2 号線の整備に合わせ、無電柱化を含めた自転車通行空間の整備検討を継続実施していく。（予算は市道一重山 2 号線整備事業に併せて実施するため単独ではなし）
		施策 7 鉄道駅やバス停等の交通結節点での駐輪場整備	・取組みなし。	・現状、駅前駐輪場の駐車スペースは確保されていると考えているが、今後、駐輪需要に応じた環境整備について、調査・研究を実施していく。
		施策 8 多様なニーズに対応した駐輪場整備	・取組みなし。	・親子等の 2 人乗りや高齢者・障害者に配慮された駐輪場整備等、今後、多様なニーズに応じた環境整備について、調査・研究を実施していく。
		施策 9 駐輪マナーの周知啓発	・駅前駐輪場の管理人配置を継続実施した。 ・駅前駐輪場内の放置自転車を撤去した。	・駅前駐輪場の管理人配置を継続し、駐輪マナーをホームページ等で周知・啓発を実施していく。 ・放置自転車の撲滅・啓発・撤去等にも注力していく。
健康・環境	自転車の活用による健康的で環境にやさしいライフスタイルへの転換	施策 10 企業における自転車通勤の推進	・県等主体の「信州スマートムーブ通勤ウィーク 2022」（実施期間 9/17～9/30）について賛同、広報した。 ・11 月にエコドライブ啓発活動の実施を行い、同時にスマートムーブの啓発も実施した。	・県でスマートムーブ通勤ウィークが実施される場合、同様に周知する。（9 月） ・エコドライブ推進時の周知、啓発を実施する。（11 月）
		施策 11 市役所における自転車通勤の推進	・令和 5 年 1 月に会計年度任用職員を含む全職員を対象に「自転車利用に関する調査」を実施したところ、約 800 人の職員のうちほぼ毎日自転車通勤が 78 人（前回：68 人）、週 3～4 日が 16 人（前回：17 人）、週 1～2 回 16 人（前回：13 人）、月に数回が 13 人（前回：15 人）と利用者が前回調査時より 10 名増となった。（前回調査令和 4 年 3 月）	・健康的、経済的メリットを引き続き周知していく。
		施策 12 自転車による健康づくりの周知啓発	・一般健康診査等、保健指導の際に、資料を用いて啓発した。	・一般健康診査、保健指導の機会等を活用し、若年齢層に向けて、日常生活の中で自転車に乗ることの健康への効果について資料を使って啓発する。
		施策 13 自転車による環境負荷低減の推進	・「エコドライブ」「エコ通勤」「スマートムーブ」について市ホームページで広報。エコドライブ啓発として、千曲市地球温暖化対策協議会と保育園児が道行くドライバーに呼びかける活動を実施した。	・エコドライブ推進時の周知、啓発実施する。（11 月） ・出前講座などで、自転車による環境負荷低減について周知する。（通年）

基本方針	具体施策	R4年度の進捗状況（予定含む）	今後のスケジュール
観光振興 千曲川サイクリングロードを核としたサイクルツーリズムの推進	施策14 レンタサイクル・シェアサイクルの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・シェアサイクルの社会実験を実施し、(運営(7/1~12/18)) 効果検証を実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・シェアサイクル社会実験。運営(4/1~12/17)、効果検証を実施。社会実験最終年度のため、令和6年度以降の方向性を検討する。
	施策15 サイクリング拠点の認定・整備	<ul style="list-style-type: none"> ・認定している「自転車の駅」の協力事業者等へ施設の維持・継続を依頼。メンテナンスキット、サイクリングマップを配布した。 認定施設数：12施設 	<ul style="list-style-type: none"> ・認定している施設の維持・継続に努めるとともに、民間任意団体などと協議・調整のうえ、対象となる民間事業者の確保等について検討する。
	施策16 サイクリスト駐車場の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設等の既存の駐車場について、対象となる施設などを検討した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設等の既存の駐車場について、対象となる施設などの協議・調整を行う。
	施策17 サイクルレスキューの体制構築	<ul style="list-style-type: none"> ・「サイクルレスキュー」協力事業所に事業の継続を依頼した。 協力事業所数：6事業所 	<ul style="list-style-type: none"> ・協力事業所の維持・継続に努めるとともに、民間任意団体などと連携・協議等を行ないながら、協力事業所の確保等について検討する。
	施策18 多様な自転車が楽しめるコースの整備	<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画課施設係が進めている萬葉の里スポーツエリアのコース整備について、科野さらしなの里サイクリング推進委員会と連携し検討してきたが、財源等の確保が困難であった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画課施設係が進めている萬葉の里スポーツエリアのコース整備については、引き続き関係者間での協議を継続する。
	施策19 鉄道駅のサイクリング拠点化	<ul style="list-style-type: none"> ・シェアサイクル社会実験について、屋代駅・戸倉駅に加え、屋代高校前駅・千曲駅にサイクルポート・自転車を配置した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度の検証結果を受け、屋代駅・戸倉駅、千曲駅にサイクルポート・シェアサイクル自転車の配置を予定。(施策14と連動)
	施策20 サイクルトレイン・サイクルバスの運行検討	<ul style="list-style-type: none"> ・しなの鉄道沿線観光協議会(しなの鉄道及びその沿線地域との連携を図り、宣伝・誘致活動等を実施)において、しなの鉄道におけるサイクルトレインのモニターツアーを実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・しなの鉄道沿線観光協議会で位置づけているサイクルトレインにおける情報把握・連携を図るとともに、交通政策部署の動向も確認していく。
	施策21 地域資源を活かした自転車関連イベントの開催	<ul style="list-style-type: none"> ・協働事業提案制度採択事業として「ちくまサイクリングクエスト(スタンプラリー)」を開催した。(実施主体は科野さらしなの里サイクリング推進委員会) 	<ul style="list-style-type: none"> ・3年度目の協働事業提案制度採択事業を実施予定。科野さらしなの里サイクリング推進委員会との連携を図る。
	施策22 市民を対象とした自転車関連イベントの開催	<ul style="list-style-type: none"> ・前年度に引き続き、千曲ラン&サイクルホームページで千曲市が持つ魅力のひとつである、千曲川沿いのランニング、サイクリングコースやサポートショップ(白鳥園、瑞祥、戸倉観世温泉)を紹介した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続きホームページ等で啓発する。サイクリングイベント参加者だけでなく、千曲川ハーフマラソンや元旦マラソン等のランニングイベントの参加者増も図る。
	施策23 サイクリングマップの活用	<ul style="list-style-type: none"> ・作成済みのサイクリングマップを修正・更新し、1,000部増刷した。千曲観光局や自転車の駅等に設置した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・作成済みのサイクリングマップの修正・更新並びに増刷を予定。科野さらしなの里サイクリング推進委員会と連携しながら、多言語版マップについて検討する。
	施策24 ポータルサイトの整備・充実	<ul style="list-style-type: none"> ・「ちくまサイクリング」HPの保守管理をNPO法人エリアネットに委託した。情報発信の更新等は科野さらしなの里サイクリング推進委員会に依頼した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページの保守管理(委託)を継続する。情報発信の更新等は科野さらしなの里サイクリング推進委員会に引き続き依頼していく。
	施策25 先行事例の調査・活用	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車を活用したまちづくりに係る先進地の現地視察(茨城県土浦市りんりんスクエア)を実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・先進事例の検討及び長野・北信サイクルツーリズム推進会議参画団体等の情報共有を図りながら、サイクルツーリズムの促進に生かしていく。
	施策26 他地域とのネットワークづくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・シェアサイクル社会実験(2年度目)を上田市と連携して実施した。 ・千曲川サイクリングロードの通行量調査を必要に応じて実施した。 ・長野・北信サイクルツーリズム推進会議への参画を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・シェアサイクル社会実験(3年度目)を上田市と連携して実施予定。(施策14と連動) ・千曲川サイクリングロードの通行量調査を必要に応じて実施予定。 ・長野・北信サイクルツーリズム推進会議への参画を図る。

基本方針		具体施策	R4年度の進捗状況（予定含む）	今後のスケジュール
交通安全	自転車事故ゼロを目指した自転車ルール・マナーの周知啓発	施策27 若年層・高齢者への交通安全教育の充実	・交通安全教育を出前講座のメニューとしているが、コロナ禍のため、申込み実績なし。感染症拡大が終息し、出前講座が可能な社会情勢となり次第、積極的にPRしていく。	・出前講座が積極的に利用されるようPRしていく。
		施策28 家庭での交通安全教育の促進	・千曲交通安全協会との共催により、「家庭の安全運転管理者制度」を実施し、家庭における安全教育を推進した。	・家庭の安全運転管理者制度への共催を継続していく。
		施策29 交通安全意識の啓発	・季別（春夏秋冬）の交通安全運動を実施した。 ・交通安全市民大会の開催を、本年2月雨宮区で3年ぶりに実施。交通安全意識の高揚に努めた。	・季別の交通安全運動及び交通安全市民大会の開催を継続する等、交通安全意識の啓発を図っていく。
		施策30 自転車の定期点検や整備に関する意識啓発	・条例へ同施策の義務化について制定を図ったが、条例制定に向けた庁内調整会議の結果、見送りとなっている。	・自転車の定期点検や整備の意識啓発について、周知・啓発を積極的に実施する。
		施策31 自転車損害賠償責任保険の加入促進		・自転車賠償保険の加入推進について、周知・啓発を積極的に実施する。
施策32 ヘルメット着用の広報・啓発	・ヘルメット着用の義務化について、周知・啓発を積極的に実施する。ヘルメット購入の助成について、警察・自治体等の関係機関と協働で推進していく。			
全体	自転車条例の改正	施策33 「千曲市自転車の安全利用及び自転車等の駐車対策に関する条例」の改正	・庁内調整会議の結果、見送りとなっている。	・県の見解や他市の状況等を確認する等、検討を図る。